
7015. 他所蔵置許可期間延長申請

業務コード	業務名
TYE	他所蔵置許可期間延長申請

1. 業務概要

他所蔵置許可期間延長申請を行う。

「他所蔵置許可（期間延長）申請呼出し（TYC11）」業務によって他所蔵置許可内容が呼び出され、延長日欄及び記事欄のみ入力が可能となる。

申請後、税関が行う「他所蔵置許可（期間延長）申請審査終了（CEY）」業務により期間延長が承認される。

ただし、許可期間経過後及び仕分け仕合せ後の延長申請は行うことができないため、再申請となる。

2. 入力者

通関業、機用品業、保税蔵置場、CY、NVOCC、海貨業

3. 制限事項

1 他所蔵置許可申請に対して期間延長申請可能な回数は、「他所蔵置許可申請（TYC）」業務による内容訂正を含めて最大9回とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②当初申請者と入力者が同一であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 他所蔵置許可申請DBチェック

- ①入力された他所蔵置許可申請番号に対する他所蔵置許可申請DBが存在すること。
- ②他所蔵置許可済であること。
- ③他所蔵置許可期間または延長承認期間を経過していないこと。

(4) 貨物情報DBチェック

- ①他所蔵置許可申請DBに登録されている貨物管理番号*¹に対する貨物情報DBが存在すること。
- ②入力された他所蔵置許可申請番号に対する申請情報が登録されていること。
- ③他所蔵置許可申請DBに登録されている貨物の区分が輸入貨物の場合は、輸入貨物であること。
- ④「貨物取扱登録（改装・仕分け）（SHS）」業務または「貨物情報仕分け（CHJ）」業務により仕分親となっていないこと。
- ⑤「貨物取扱登録（仕合せ）（CHU）」業務により仕合親となっていないこと。
- ⑥混載仕分けされた親でないこと。
- ⑦混載仕分け未確認の混載子でないこと。
- ⑧「許可・承認等情報登録（保税）（PSH）」業務により以下の登録がされていないこと。
 - ・ 亡失届受理
 - ・ 滅却承認
 - ・ 現場収容
 - ・ 税関内収容
 - ・ その他の搬出承認
- ⑨貨物手作業移行登録がされていないこと。

- ⑩輸入貨物の場合は、「積戻し貨物情報登録（RCR）」業務により輸入貨物情報から積戻し貨物情報へ移行されたB/L番号でないこと。
- ⑪貨物差止め登録がされていないこと。
- ⑫他所蔵置場所の管轄税関官署で既に他所蔵置許可済であること。
- ⑬輸入申告等^{*2}の許可または承認がされていないこと。（蔵置場所が蔵入承認済貨物の貨物管理を行う蔵置場としてシステムに登録されている場合における蔵入承認済を除く。）
- ⑭輸出貨物または積戻し貨物の場合は、船積情報登録がされていないこと。

(*1) 貨物管理番号とは、B/L番号（CT-B/L番号を含む。）または輸出管理番号のことをいう。
 (*2) 輸入申告等とは、輸入申告、輸入（引取）申告、蔵入承認申請、移入承認申請、総保入承認申請、展示等申告及び蔵出輸入（引取）申告のことをいう。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「000000-000000-000000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「000000-000000-000000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 他所蔵置許可申請番号の払出し処理

他所蔵置許可申請番号の枝番を払い出す。

(3) 他所蔵置許可申請DB処理

- ①他所蔵置許可申請番号（枝番付与）に対する他所蔵置許可申請DBを作成する。
- ②入力された他所蔵置許可期間延長申請情報を登録する。

(4) 貨物情報DB処理

他所蔵置許可申請DBに登録されている貨物管理番号に対する貨物情報DBに他所蔵置許可期間延長申請を行った旨を登録する。

(5) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
他所蔵置許可期間延長申請控情報	なし	入力者
		申請先税関 (保税担当部門)

7. 特記事項

指定地外積卸期間の延長を行う場合は、「汎用業務（貨物の指定地外積卸許可申請）」を行うこととする。